

メラミンポストフォームカウンター 専用施工部材

施工説明書

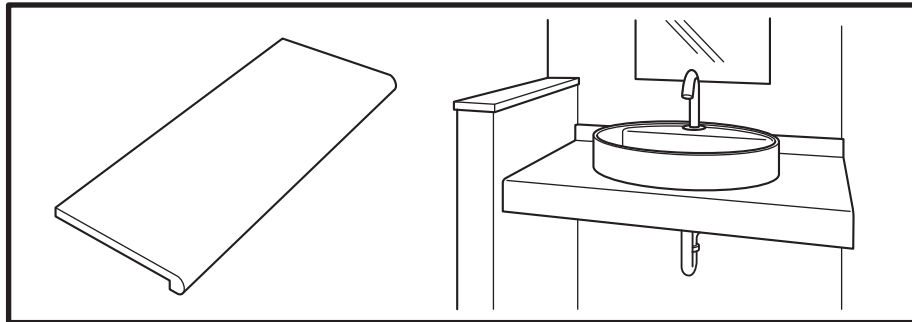
施工業者様用

P1~P5

取扱説明書

お施主様用

P6



「施工業者様へのお願い」

●弊社では、お施主様が製品を安全に正しくご使用いただくためのお願い事項やお手入れ方法などの重要な内容を記載した「取扱説明書」を添付しております。必ず、お施主様に手渡しいただきますようお願いいたします。
(取扱説明書は弊社HP <https://www.daiken.jp/qr/manual/> よりダウンロード可能です)



施工業者様へのお願い

- 製品の性能と安全性を確保するために、この施工説明書をよくお読みいただき、手順通りに正しく施工してください。
- この説明書に出てくる 、 や は施工上重要な内容が記載されていますので、注意深く読み、よく理解してから作業してください。
- 梱包材や残材は、法律に従って適切に処理してください。
- この冊子には、お施主様が製品を安全に正しくご使用いただくためのお願い事項や、お手入れ方法などの重要な内容が記載された「取扱説明書」が合冊されています。必ずこの冊子をお施主様に手渡しいただきますようお願いいたします。
(取扱説明書は弊社ホームページ <https://www.daiken.jp> よりダウンロードも可能です。)

施工説明書

施工業者様用

1. 安全上のご注意 (必ずお守りいただきたいこと)

この製品を長期間安全に使えるように施工するために、またトラブルのない確実な施工をしていただくために、以下のことを必ずお守りください。

警告表示の種類と内容

	警告	誤った取扱いにより死亡や重傷などに結びつく可能性のある内容		注意	誤った取扱いにより傷害または家屋・家財などの損害に結びつく内容
--	-----------	-------------------------------	--	-----------	---------------------------------

本文中に使われている図・記号の意味は次のとおりです。

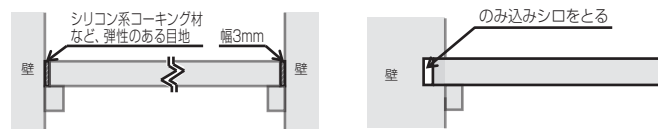
	してはいけない内容です		必ず実行していただく内容です		留意事項、操作方法、使用・お手入れ方法等
--	-------------	--	----------------	--	----------------------

施工上のご注意

	注意	❗ 製品の運搬・施工は必ず2名で行ってください。製品が重量物のため、1人で作業を行うと思わぬケガをするおそれがあります。 ❗ カウンターの端部で手を切ったり、基材のササクレが指に刺さったりすることがありますので、運搬時・施工時には必ず手袋を着用してください。 ❗ カウンターを固定する位置には必ず十分な下地を取り付けてください。下地が充分でないと、脱落等によりケガをするおそれがあります。
--	-----------	--

- この製品は屋内専用です。屋外、および浴室内部など頻繁に水分と接するところには設置しないでください。
- 直射日光の当たる場所や湿度の高い場所での保管、および壁に立てかけての保管はしないでください。カウンターの反りやねじれの原因となります。
- コンクリートやモルタルに直付けしないでください。やむを得ず直付けする場合は、カウンターの接触面を必ずシリコン系コーキング材などで防水処理をしてください。
- カウンターに照明灯やストーブなどの高熱を発するものや、湿気のあるものを近づけないでください。カウンターの割れ・変色・反りなどの原因となります。
- メラミン化粧板の割れ・剥がれが生じるおそれがありますので、現場での穴加工はしないでください。
- ❗ 輸送中に発生したと思われるキズ等があった場合、運送業者から事故証明を取り、製品に添えて仕入先へお渡しください。(施工後に発生したキズ等については、当社は責任を負いかねます。)
- ❗ ビスの締めつけ不足、またはビスの締め過ぎによる空回りの状態に注意してください。
製品が外れて、けがや破損のおそれがあります。

- ❗ 開梱後はすみやかに施工してください。
- ❗ 落下防止、及び温度・湿度の影響による反り防止のために、カウンターは必ずキャビネットやブラケットにビス固定してください。
- ❗ 材割れを防ぐため、ビス固定の際には必ず下穴を開けてからビスを打ち込んでください。
- ❗ 長さ3mのカウンターの場合、環境の変化により約3mm伸縮する可能性があります。カウンターの両端が壁と接するような納まりとする場合は、カウンターのひび割れ等を防ぐため、必ず下記のような方法で施工してください。



250926-IN-132CT-PO-STM

2. 現場加工について

切断加工

必要工具・資材

[工具] 丸ノコ, ヤスリ, サンドペーパー

[資材] マスキングテープ

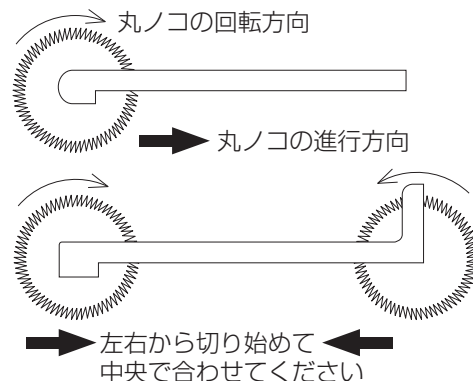
施工手順

①切断する位置にマスキングテープを貼りつけてください。

②丸ノコを使用し、右図のようにダウンカットでR面側から切り始めてください。

❗ 必ずR面側から切り始めてください。反対側から切り始めると、化粧面の欠けが生じるおそれがあります。

③ヤスリやサンドペーパーを使用し、切断面のバリ等を取り除いてください。



木口貼り

同梱の木口材

■レギュラー品（定尺品）には下記サイズの木口材が同梱されます。
（※イージーオーダー品の場合、木口材の同梱はオプション対応となります。）



カウンター奥行き	木口材サイズ	数量
450mm	約50mm×500mm	2
600mm	約50mm×650mm	2

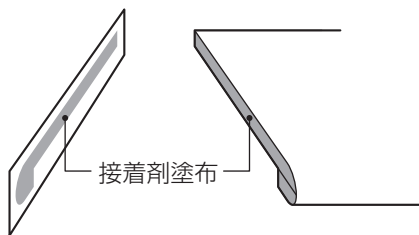
必要工具・資材

[工具] ハンドトリマー, ローラー（金属製）, ヤスリ, サンドペーパー

[資材] ゴム系接着剤（コニシ社製『G10』, アイカ工業社製『RQ-NV7』など）, ラッカーうすめ液

施工手順

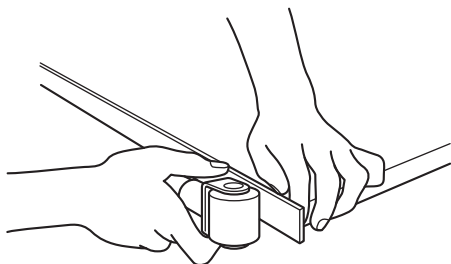
①カウンターの木口面、および木口材にゴム系接着剤を均一に塗布してください。



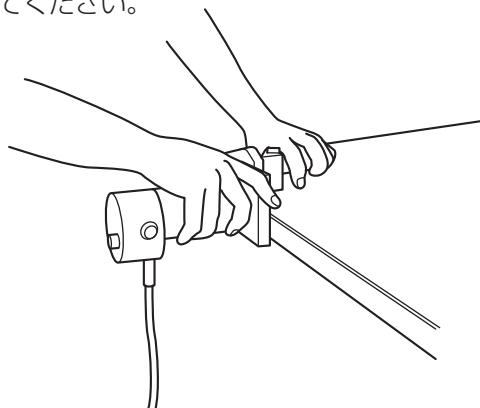
②接着剤の乾燥度を手触りにて確認してください。

❗ 指紋がつく程度まで乾燥させてください。

③カウンターの木口面に木口材を貼り、金属製のローラーを使用して均等に圧着してください。



④ハンドトリマーを使用して、木口材のトリミングを行ってください。



⑤ヤスリやサンドペーパーを使用して、木口材の面取り残り部分や、接着剤のはみ出しを取り除いてください。
除去しきれない接着剤跡や汚れがある場合は、布等に浸したラッカーうすめ液で拭き取ってください。

3. カウンター用L型ブラケット (ME6151, ME6152, ME6153)

施工上のご注意

- この製品は一般住宅、およびそれに準じる居住施設、高齢者施設、小規模商業施設（床面積150㎡未満）の屋内専用です。ほかの用途へのご使用はおやめください。
- 屋外、および浴室内部など頻繁に水分と接するところには設置しないでください。
- 施工者の安全と使用者の安全確保のため、この施工説明書をよくお読みいただき、手順通りに正しく施工してください。
- 梱包材や残材は、法律に従って適切に処理してください。

部材・部品表

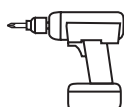
商品に梱包されている部材・部品は下表の通りです。施工前に必ず梱包の内容をご確認ください。

単位はmm

カウンターL型ブラケット (小)	カウンターL型ブラケット (大)	カウンターL型ブラケット (特大)
・カウンター奥行対応範囲： 250～350mm	・カウンター奥行対応範囲： 351～450mm ！ 450mmより大きい場合は、脚を取り付けてください。	・カウンター奥行対応範囲： 451～600mm ！ 600mmより大きい場合は、脚を取り付けてください。
部材・部品名称	サイズ	数量
① 本体	上図参照	1
② 壁固定ビス	トラス頭タッピングビス M5×40	6
③ カウンター固定ビス	トラス頭タッピングビス M4×16	(小) (大): 4、(特大): 6

必要工具

電動ドライバー



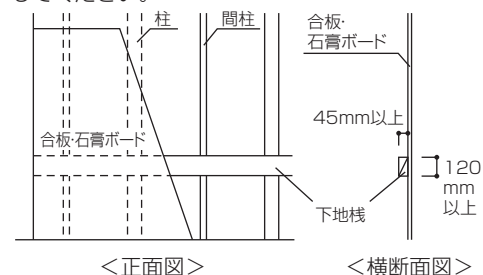
木加工用ドリル (下穴加工用)



※ドリル径：φ3mm

下地の施工

45×120mm以上の下地棧（現場手配）を施工してください。



<正面図>

<横断面図>

！ 注意	ブラケットの荷重は壁で支えます。下地が充分でないと、落下・脱落等でケガをする恐れがあります。
------	--

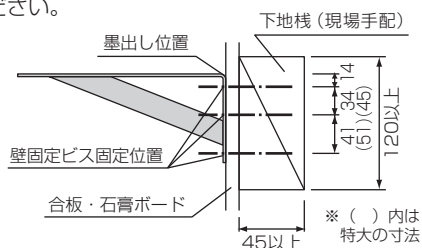
！ 注意	耐荷重は455mm間隔当たり20kgです。20kg以下のものであっても薄型テレビ、鉄アレイ等の1点に集中して荷重のかかるものは載せないでください。
------	---

施工手順

1. 墨出し

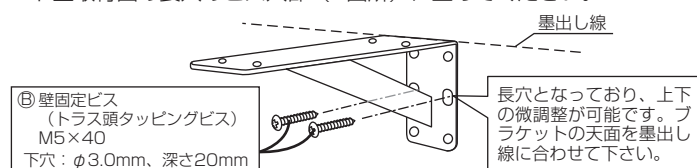
- カウンターの固定高さを決定し、墨出しを行ってください。
- ブラケット固定位置には、必ず45×120mm以上の下地棧（現場手配）を取り付けてください。

！ 注意	右図のように壁固定ビス固定位置に下地棧があることを、必ず確認してください。
------	---------------------------------------

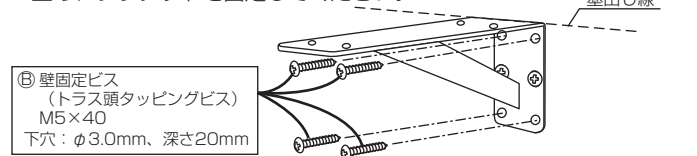


3. ブラケットの壁面への取り付け

- ① ブラケットの天面を墨出し線に合わせ、同梱の壁固定ビスをブラケット壁取付面の長穴のビス穴部（2箇所）に止めてください。

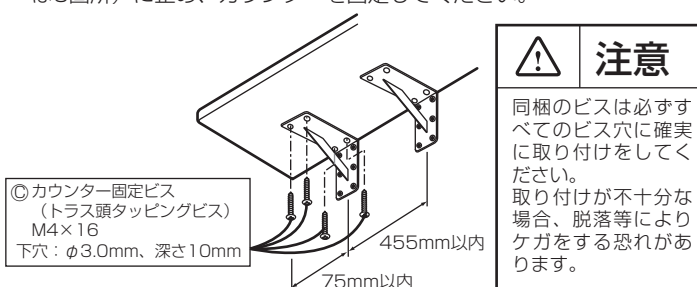


- ② 同梱の壁固定ビスをブラケット壁取付面の残り4箇所のビス穴部分に止め、ブラケットを固定してください。



4. カウンターの取り付け

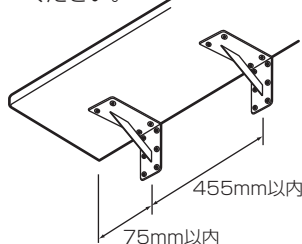
- ① カウンターをブラケットの天面に載せ、位置を決めてください。
- ② 同梱のカウンター固定ビスをブラケット天面のビス穴部分（4箇所または6箇所）に止め、カウンターを固定してください。



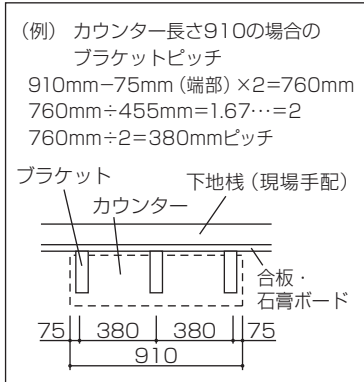
！ 注意	同梱のビスは必ずすべてのビス穴に確実に取り付けをしてください。取り付けが不十分な場合、脱落等によりケガをする恐れがあります。
------	--

2. ブラケットの位置決め

- ブラケットの取り付け間隔は455mm以内で均等割りとしてください。
- カウンターの端部から75mm以内の位置にブラケットを固定してください。



！ 注意	ブラケットピッチは必ず455mm以内としてください。
------	----------------------------



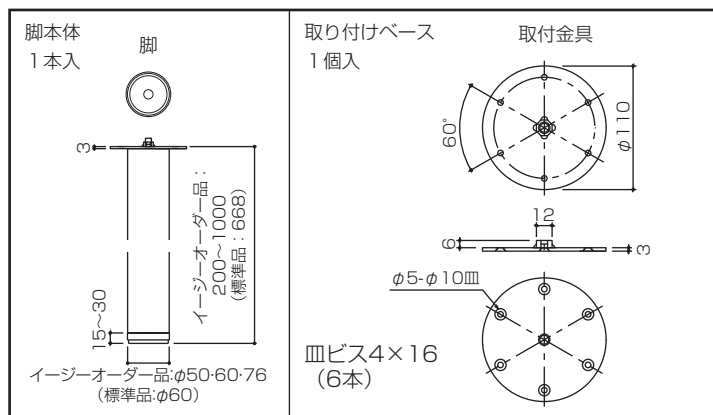
4. スチール丸脚, ゴム集成材丸脚・角脚

施工上のご注意

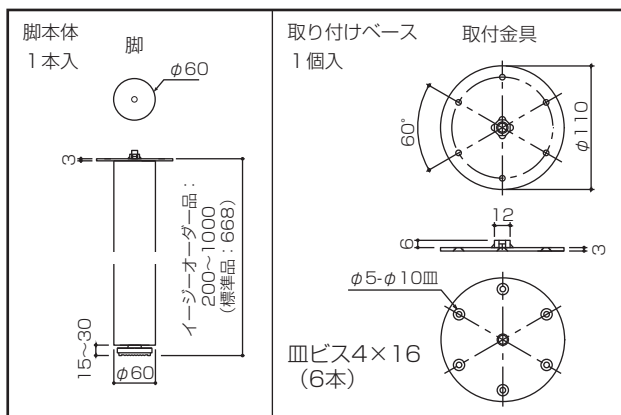
- ❌ この製品は一般住宅、およびそれに準じる居住施設、高齢者施設、小規模商業施設（床面積150㎡未満）の屋内専用です。ほかの用途へのご使用はおやめください。
- ❌ 屋外、および浴室内部など頻繁に水分と接するところには設置しないでください。
- ❗ 施工者の安全と使用者の安全確保のため、この施工説明書をよく読みいただき、手順通りに正しく施工してください。
- ❗ 梱包材や残材は、法律に従って適切に処理してください。

部材・部品表

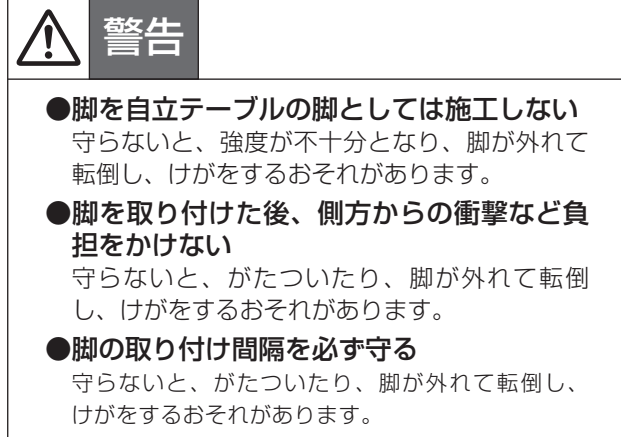
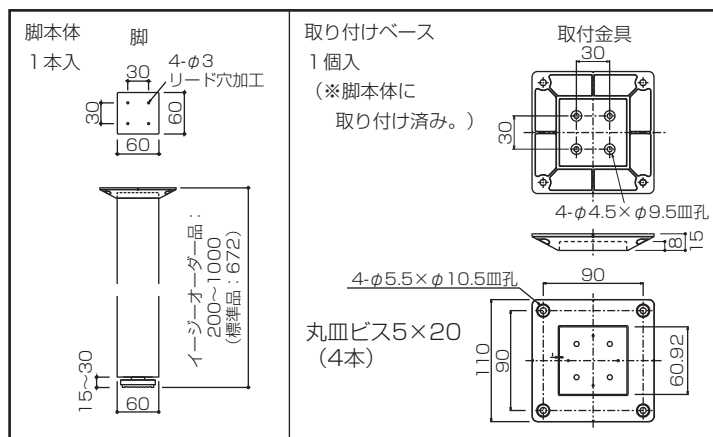
■スチール丸脚



■ゴム集成材丸脚



■ゴム集成材角脚



施工手順

1. 下穴をあける

カウンター裏面に脚固定用の下穴をあける。

- ❗ 丸脚を取付ける場合、カウンター裏面に座掘加工が必要です。(φ22mm、深さ15mm程度)

2. ビス固定

脚をカウンター裏面にビスで固定する。

※材割れを防ぐため、ビス固定する前に必ず下穴加工をしてください。



注意

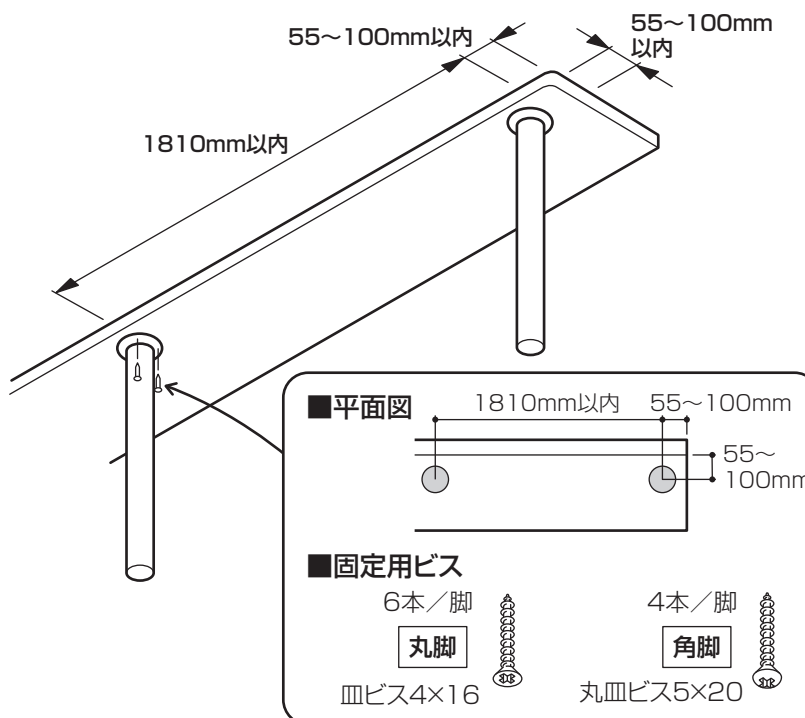
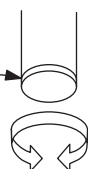
同梱のビスは必ずすべて使用してください。

3. 長さ調整

脚の長さを調整する。

脚の長さ調整

アジャスターを回す
約15mm調整可能



5. 洗面器具の設置

施工上のご注意

	注意	❗ 洗面ボウルや水栓器具を設置する部分は、必ず専用の止水パッキンか市販のシリコン系シーリング材（防カビタイプ）で止水処理をしてください。止水処理が不十分な場合、水もれによりカウンター下部のキャビネットや床、壁を傷めるおそれがあります。また、基材へ水分が侵入しカウンターに割れ・膨れが生じるおそれもあります。 ❗ カウンターと壁が接する部分の隙間は、必ず市販のシリコン系コーキング材（防カビタイプ）で充填してください。壁との間に隙間がある場合、水もれによりカウンター下部のキャビネットや床、壁を傷めるおそれがあります。また、基材へ水分が侵入しカウンターに割れ・膨れが生じるおそれもあります。
--	-----------	--

❌ 屋外、および浴室内部など頻繁に水分と接するところには設置しないでください。

❌ メラミン化粧板の割れ・剥がれが生じるおそれがありますので、現場での穴加工はしないでください。

❗ 設置可能な洗面ボウルについては当社のカタログ等をご確認ください。カタログ掲載外の洗面ボウルを設置したことによる製品事故や、家屋・家財の損傷等については、当社は責任を負いかねます。

❗ 洗面ボウルや水栓金具の設置方法については、各メーカーの施工説明書等を参照してください。

❗ 給水位置、および排水位置を、必ず各メーカーの施工説明書等でご確認ください。

必要資材

シリコン系コーキング材（防カビタイプ）、シリコン系シーリング材（防カビタイプ）

施工手順

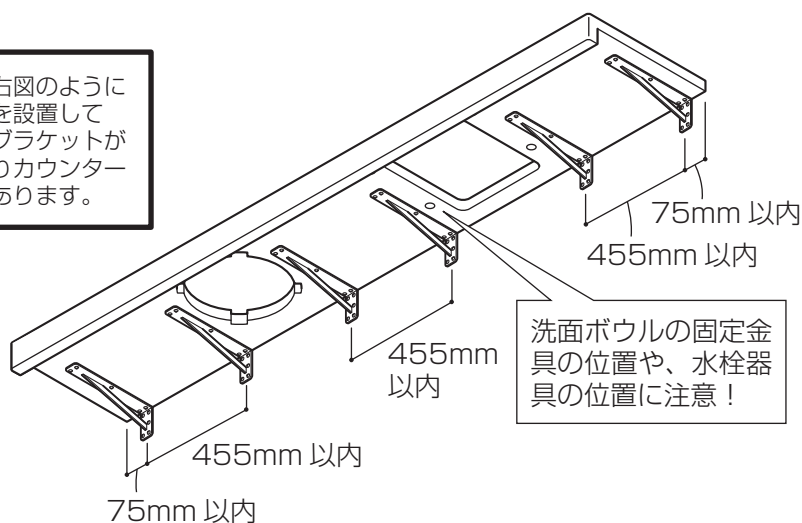
①カウンター用L型ブラケットを使用して、カウンターを設置してください。
（※施工方法はP.3をご確認ください。）

	注意	❗ 洗面ボウルを設置する場合は、右図のようにくり抜き穴の両脇にブラケットを設置してください。くり抜き穴の両脇にブラケットがないと、洗面ボウルの自重によりカウンターが脱落し、ケガをするおそれがあります。
--	-----------	---

❗ 洗面ボウルの固定金具や、水栓器具と干渉しない位置に、ブラケットを設置してください。

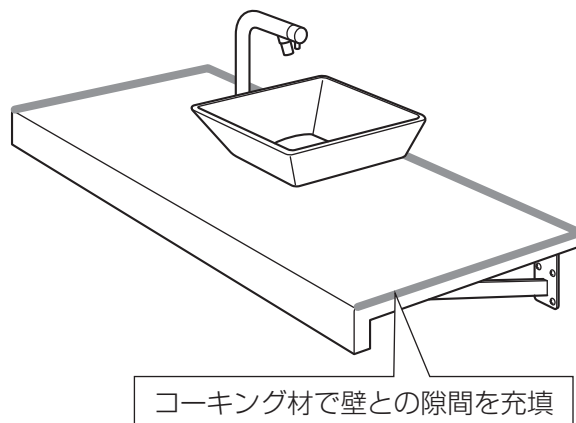
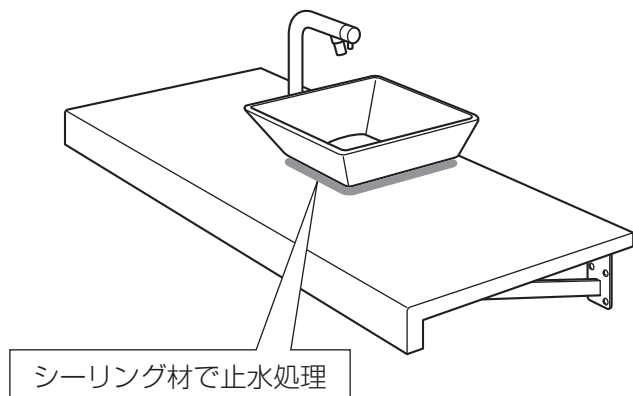
②洗面ボウル、および水栓器具をカウンターに設置してください。

❗ 洗面ボウルや水栓器具の設置方法については、各メーカーの施工説明書等を参照してください。



③洗面ボウル、水洗金具を設置する部分に、専用の止水パッキンや市販のシリコン系シーリング材（防カビタイプ）を用いて止水処理をしてください。

④カウンターと壁が接する部分を、市販のシリコン系コーキング材（防カビタイプ）を用いて隙間なく充填してください。



使用上のご注意

- 

注意

⊘ 当社の専用施工部材をお使いいただいた場合、耐荷重は455mm間隔当り20kgです。20kg以下のものであっても、薄型テレビ、鉄アレイ等の1点に集中して荷重のかかるものは載せないでください。

⊘ カウンターにぶら下がったり、踏み台やベンチとして使用したりしないでください。カウンターが脱落してケガをするおそれがあります。
- ⊘ 沸騰した鍋や油鍋、ヤカンを直接カウンターの上に置かないでください。必ず鍋敷き等を使用してください。

⊘ 火のついたタバコを直接カウンターの上に放置しないでください。必ず灰皿を使用してください。

⊘ ドライヤーやストーブの熱をカウンターの表面に近付けないでください。カウンターの割れ・反り・変色の原因となります。

⊘ カウンターの上で直接包丁やカッターナイフを使用しないでください。必ずまな板やカッティングマットを使用してください。

⊘ カウンターの基材には木質材料を使用しておりますので、浴室・シャワールームなどの湿気の多い場所や、屋外への設置はさけてください。

日常のお手入れ方法

- カウンター表面の汚れは、布やスポンジに中性洗剤を含ませた状態で拭き取り、その後乾いた布で水気を拭き取ってください。
- ⊘ カウンター表面が傷つくので、汚れ落としにクレンザーや金属タワシは使用しないでください。

商品の保証について

商品保証とは、保証期間、保証内容の範囲において故障が発生した場合に、無料で修理をお約束するものです。詳しくは、下記内容をご参照ください。

■対象商品

メラミンポストフォームカウンター

■保証期間

製品施工完了後2年とさせていただきます。弊社製品の施工完了後に生じた、弊社の責任に起因する製品の不具合を、無料で修理する期間としています。保証期間経過後の修理については有料となります。

■製品の不具合原因が次のような場合には、保証期間内であっても保証対象外になります。

- ① 建物の設計・施工に起因する不具合
- ② 施工説明書に記載された方法以外の施工内容に起因する不具合
- ③ 自然現象・周辺環境等（※1）の不可抗力に起因する結露、腐食、反り、割れ又はその他の不具合
- ④ 室内であっても部屋内外の温湿度差が著しく違う部位に取り付けられたことによる隙間・反り・キシミ音などの不具合。

- ⑤ 極端に乾湿を繰り返したり、著しく高温・多湿となる部位に取り付けられたことに起因する不具合
 - ⑥ 建物自体の変形、入居後における増改築や改修等に起因する不具合
 - ⑦ 入居者又は第三者の不適切な使用又は維持管理等に起因する不具合
 - ⑧ 取扱説明書記載事項から逸脱した使用に伴う、消耗、磨耗、破損、変形などによる不具合
 - ⑨ 経時変化による通常一般的な当該保証対象品の変褪色、汚れ、さび、かび、劣化磨耗などの不具合
 - ⑩ 用途外に使用された場合の故障および損害（例えば、一般家庭用を業務用に、屋内用を屋外に使用された場合等）
 - ⑪ 犬・猫・鳥・鼠などの小動物の害に起因する不具合やキウイムシなどの虫害に起因する不具合
 - ⑫ 仕上げ面のキズなどの不具合で引渡し時に申し入れがなかった場合
 - ⑬ 保証期間経過後の申し出、または不具合発生後速やかに申し出がなかった場合
 - ⑭ 製造時に実用化されていた技術では予測することが不可能な事象に起因する場合
 - ⑮ 離島などの遠隔地へ出張を要する修理を行う場合、出張に要する実費
 - ⑯ その他当該不具合の発生が弊社の責によらない場合
- ※1：火災・地震・水害・落雷などの天災地変や、公害・塩害・ガス害や異常な高温・低温・多湿・過乾燥などの周辺環境

ユーザー登録サービス

製品を末永く安全にご使用していただくために、ユーザー登録をお願いいたします。

ご登録いただいたお客様情報は、製品安全に関する大切なお知らせや暮らしに役立つ情報をDAIKENからご連絡する際に、利用させていただきます。

ユーザー登録は無料です！！

登録はこちらから

<https://www.daiken.jp/qr/user/>



製品の構成とホルムアルデヒド発散区分

構成部位	表面材料	発散区分	備考
① 天板	メラミン樹脂板張MDF	規制対象外 (F☆☆☆☆)	日本建材・住宅設備産業協会表示登録品：K-002061

お問い合わせ窓口について ●製品に関するお取扱い、補修、工事などのご相談は、組立て・設置業者、工務店へ。

製品に関するお問い合わせ

DAIKENお客様センター

☎ 0120-787-505

(フリーダイヤル)

●受付時間…平日9:00～17:00

(土・日・祝日・年末年始・お盆はお休みをいただいております)

<https://www.daiken.jp/qr/form01/>

メールで
写真も
送ることが
できます。



修理・交換部品のご購入の方は

DAIKENパーツショップ

部品のネット販売サイトです。

※購入に際しては登録が必要です。

<https://www.daiken.jp/qr/service/>

DAIKENホームページ ▶ お客さまサポート ▶

▶▶▶ DAIKENパーツショップ



DAIKEN株式会社

DAIKEN のホームページアドレス

<https://www.daiken.jp/>

ご相談窓口における
個人情報のお取扱い

DAIKEN株式会社およびDAIKENグループ各社は、当社「個人情報の取扱いに関する方針（プライバシーポリシー）」に則ってお客様に関する個人情報を利用させていただく場合がございます。（DAIKEN株式会社プライバシーポリシーに関しては、当社ホームページに掲載しております。）なお、電話での相談に対し、折り返し電話をさせていただくためにナンバーディスプレイを採用しています。またご相談内容を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。